都立国際高校　年間授業計画／Tokyo Metropolitan Kokusai High School　Course Syllabus

○ 科目基礎情報 (Course information)

開講年度	(Academic year)	令和7年度 (2025 年度)
開講学科	(Department)	国際学科／Course of International Studies
教科	(Subject Area)	芸術
科目	(Subject)	音楽Ⅰ
担当者	(Subject Teacher)	柏木正信
学年･クラス	(Grade･Class)	1 学年 A 組～F組
単位数	(Number of units)	2
使用教科書	(Text Books)	MOUSA1（教育芸術社）
校外学習	(Field trip)	

○ 教科の目標 (Goals of the subject area)

【 知　識　及　び　技　能 】 (Knowledge and Skills)
技法、用具、作曲家、作品歴史等の基本的な知識について身につける。基本的な造形能力や器楽演奏歌唱能力、鑑賞力の育成。

【思考力、判断力、表現力等】 (Ability to think, make judgements, express themselves)
計画性を持ち制作する。自分の表現したい世界を実現するために努力する。

【学びに向かう力、人間性等】 (Motivation to learn, Humanity)
集中して作品制作に向かう。他者の作品や感覚について尊重する。

○ 科目の目標 (Goals of the subject)

【知識及び技能】 (Knowledge and Skills)	【思考力、判断力、表現力等】 (Ability to think, make judgements, express themselves)	【学びに向かう力、人間性等】 (Motivation to learn, Humanity)
楽譜から音楽を読み取る「読譜力」の基礎を身に着ける。学校の特色を活かして、日本歌曲のみならずイタリア歌曲にも挑戦。また、グループごとに演奏会形式で試験を行う。	日本歌曲・海外の楽曲に触れることで表現力を広げる。グループ学習で個々の表現力を活かし、他者からの表現方法を学び視野を広げる。他者とコミュニケーションを取りながら作品を仕上げることで思考力・判断力を養う。	レポート形式の楽曲紹介を行ない、楽曲の深みを目指す。他生徒の紹介する楽曲を学ぶことで、世界の音楽・文化を知り人間性を広げる。

○ 授業計画 (Course schedule)

	単元の具体的な指導目標 Unit Objectives	指導項目・内容 Topic / Contents	表現 歌	表現 器	表現 創	鑑賞	評価規準 Evaluation Criteria	知 ❶	思 ❷	態 ❸	Alotted Hours 配当時数
1学期 (1st semester)	単元名を記載 【知識及び技能】 楽曲構造分析に必要な最低限の楽典の習得、アンサンブル力の習得を目指す 【思考力、判断力、表現力等】 アンサンブル・楽曲紹介を行ない他者からの表現方法を学び視野を広げる。コミュニケーションを取り作品を仕上げることで思考力・判断力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 楽曲の深みを目指す。他生徒の紹介する楽曲を学ぶことで、世界の音楽・文化を知り人間性を広げる。	・校歌について 作詞・作曲者紹介、特徴を捉え歌唱する ・楽曲紹介 プログラムノートを作成し発表する ・アンサンブル演習 楽曲を選曲しアンサンブルを行なう。	○	○	○	○	❶【知識・技能】 レポート提出、プリント、アンサンプル演習 ❷【思考・判断・表現】 作詞・作曲家の意図を理解し表現できているか ❸【主体的に学習に取り組む態度】 グループ内のコミュニケーション・役割りを把握し積極的に取り組んでいるか	○	○	○	14
	定期考査 Examination	授業内にて演奏試験を行なう					作品を理解し表現できているか	○	○		1
	【知識及び技能】 楽曲構造分析に必要な最低限の楽典の習得、アンサンブル力の習得を目指す 【思考力、判断力、表現力等】 アンサンブル・楽曲紹介を行ない他者からの表現方法を学び視野を広げる。コミュニケーションを取り作品を仕上げることで思考力・判断力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 楽曲の深みを目指す。他生徒の紹介する楽曲を学ぶことで、世界の音楽・文化を知り人間性を広げる。	・日本歌曲 ・楽曲紹介 プログラムノートを作成し発表する ・アンサンブル演習 練習計画を元に効率よくアンサンブルを行なう。	○	○	○	○	❶【知識・技能】 レポート提出、プリント、アンサンプル演習 ❷【思考・判断・表現】 作詞・作曲家の意図を理解し表現できているか ❸【主体的に学習に取り組む態度】 グループ内のコミュニケーション・役割りを把握し積極的に取り組んでいるか	○	○	○	16
	定期考査 Examination	授業内にて演奏試験を行なう					グループ内で作品を理解し表現できているか	○	○		1
2学期 (2nd semester)	【知識及び技能】 楽曲構造分析に必要な最低限の楽典の習得、アンサンブル力の習得を目指す 【思考力、判断力、表現力等】 アンサンブル・楽曲紹介を行ない他者からの表現方法を学び視野を広げる。コミュニケーションを取り作品を仕上げることで思考力・判断力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 楽曲の深みを目指す。他生徒の紹介する楽曲を学ぶことで、世界の音楽・文化を知り人間性を広げる。	・イタリア歌曲 作詞・作曲者紹介、特徴を捉え歌唱する。また発音に注意する。 ・楽曲紹介 プログラムノートを作成し発表する ・アンサンブル演習 楽曲を選曲しアンサンブルを行なう。	○	○	○	○	❶【知識・技能】 レポート提出、プリント、アンサンプル演習 ❷【思考・判断・表現】 作詞・作曲家の意図、背景を理解し表現できているか ❸【主体的に学習に取り組む態度】 グループ内のコミュニケーション・役割りを把握し積極的に取り組んでいるか	○	○	○	14
	【知識及び技能】 楽曲構造分析に必要な最低限の楽典の習得、アンサンブル力の習得を目指す 【思考力、判断力、表現力等】 アンサンブル・楽曲紹介を行ない他者からの表現方法を学び視野を広げる。コミュニケーションを取り作品を仕上げることで思考力・判断力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 楽曲の深みを目指す。他生徒の紹介する楽曲を学ぶことで、世界の音楽・文化を知り人間性を広げる。	・ドイツリート 作詞・作曲者紹介、特徴を捉え歌唱する。発音に注意し表現していく。 ・楽曲紹介 プログラムノートを作成し発表する ・アンサンブル演習 練習計画を作成しアンサンブルを行なう。	○	○	○	○	❶【知識・技能】 レポート提出、プリント、アンサンプル演習 ❷【思考・判断・表現】 作詞・作曲家の意図、作品背景を理解し表現できているか ❸【主体的に学習に取り組む態度】 グループ内のコミュニケーション・役割りを把握し積極的に取り組んでいるか	○	○	○	16
	定期考査 Examination	授業内にて演奏試験を行なう					グループ内で作品を理解し表現できているか	○	○		1
3学期 (3rd semester)	【知識及び技能】 楽曲構造分析に必要な最低限の楽典の習得、アンサンブル力の習得を目指す 【思考力、判断力、表現力等】 アンサンブル・楽曲紹介を行ない他者からの表現方法を学び視野を広げる。コミュニケーションを取り作品を仕上げることで思考力・判断力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 楽曲の深みを目指す。他生徒の紹介する楽曲を学ぶことで、世界の音楽・文化を知り人間性を広げる。	・合唱曲 作詞・作曲者紹介、特徴を捉え歌唱する。発音に注意し表現していく。 ・楽曲紹介 プログラムノートを作成し発表する ・アンサンブル演習 楽曲を選曲しアンサンブルを行なう。					❶【知識・技能】 レポート提出、プリント、アンサンプル演習 ❷【思考・判断・表現】 作詞・作曲家の意図、作品背景を理解し表現できているか ❸【主体的に学習に取り組む態度】 グループ内のコミュニケーション・役割りを把握し積極的に取り組んでいるか	○	○	○	14
	定期考査 Examination	授業内にて演奏試験を行なう					グループ内で作品を理解し表現できているか	○	○		1

総授業時数 Total hours	78